

鶴三支部のトレードマークです



『ウッピー』

ふれあい

第65号 平成17年12月15日

編集・発行 各務原市社会福祉協議会
鶴沼第三連合支部
広報委員会活動報告

社協のマークです



福祉の心を育てよう

地域と一体・地域を愛する心



鶴沼第三小学校長 増田 義彦

秋空の中、「第十九回鶴三連合ふれあいフェスティバル」が十月二十三日（日曜日）本校を会場に行われました。地域と家庭、学校が一つとなって取り組むことができているこの会に初めて参加し、感動を覚えました。役員の皆さんをはじめ地域の皆様のご努力に感謝を申し上げますとともに成功裡に終了されたことに対して、心よりお祝い申し上げます。

さて、本校の子供たちにとって、地域の方々とうちが触れ合う場をいただいていることは自分たちのふるさと「鶴三校区」を認識するに不足してはならないものであり、そうした貴重な一日を保護者と一緒にご一緒することをもうれしく思います。有り難うございました。午前中は、例年どおり鶴三小オーブンスクール「ふるさと活動」を開かれた学校づくりの一環として公開し、参観していただきました。午後は地域主体の催しとして各種広場を開催していただきました。オーブンスクールでは、一年生が「英語でお店屋さんごっこをしよう」二年生が「わ



くわくおもちゃランド」三年生が「うぬまの町の自然や昔の人々のくらしについて学ぼう」四年生が「卵の殻を使ったデザイン画づくり」五年生が「福祉体験学習」六年生が「世界の音楽に親しもう」とそれぞれ工夫をこらした総合的な学習の活動を展開しました。各ふれあい等広場においては「ブーメラン作り」「心の絵手紙」「クロリティー」「ストラックアウト」「ルーレット」「ボーリング」六コーナーが設けられました。どのコーナーも親子の触れ合い、交流、歓声の音が響き、楽しそうに挑戦する子どもたちが賑わっていました。

鶴沼第三小学校では、地域の学校として、「地域と一体となった活動を通して、地域を愛する心をもつ子」の育成をめざしております。これからも一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

介護（転倒予防）教室

七月二日（土）、鶴沼東福祉センターにおいて老人ホームの職員を講師として招き介護教室が催されました。約六十名が参加し、全員熱心に指導を受け、二時間の時を感じさせない楽しい教室でした。それは講師の皆さんの周到な準備と熱意の賜ものと思います。平易な導入からはじまり連想ゲームによる興味づけ、バラエティに富んだ話と身体を動かすタイミングのよきは、講師の皆さんとの間に一体感が生まれ、笑い声の絶えない雰囲気の中、有意義な教室が終了しました。

特に氷川きよしの「ズンドコ節」に合わせた健康体操は圧巻そのものでした。見事!!

（広報）

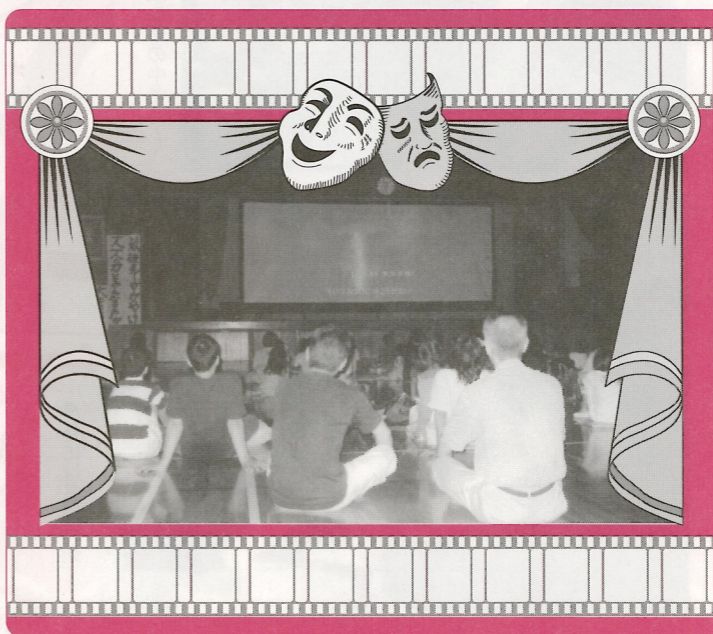


親子映画会

七月二十四日（日）、鶴沼第三小学校体育館において、午後七時から約百三十名のよい子達が集まり映画会が催されました。

映画会は、社協鶴三連合 早矢仕支部長の挨拶に続き、子供達に親しまれている「金色のクジラ」「ドラゴンボール」の二本が上映されました。増田小学校長はじめ、ご来賓とともに、親子揃って夏の夜の楽しい映画会となりました。

（広報）



平成17年度 社協会員集果



今年八月に行いました市社会協議会会員募集は鶴三支部地区会員皆様のご協力により全世帯に対する加入率七三・二%の良い結果となりました。深く感謝申し上げます。結果は次のとおりです。

（一）は十六年度の実績です。

- ▽自治会加入世帯数
三、六八五世帯
（三、六七四世帯）
- ▽会員数合計
二、七三九世帯
（二、八五二世帯）
- ▽会費納入額
一、三九〇、〇〇〇円
（一、四七二、五〇〇円）
- ▽交付金（会費納入額の四〇%）
五五六、〇〇〇円
（五八九、〇〇〇円）

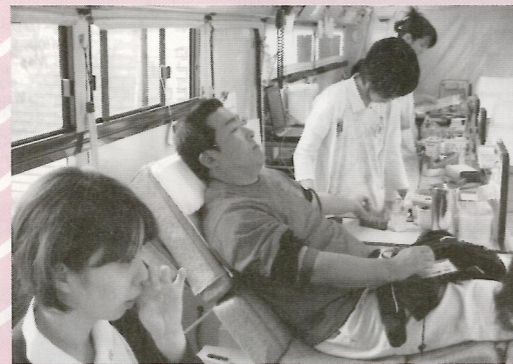
第19回

ふれあいフェスティバル

平成17年
10月23日



▲のどかな風景
美味しそう!!



献血
献血車の中で
感謝!!



▲森市長フェスティバルを楽しむ
(模擬店を背に)



▲小学生と地域住民が一体となって遊ぶ



チャリティーバザー

盛況
外には長い行列

来年は早く来よう...



▲相川裕香とプリティーキャッツ



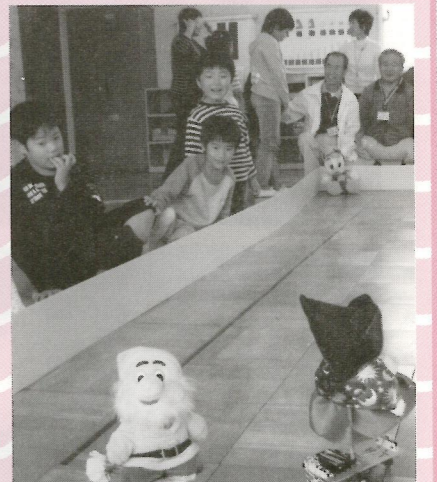
▲鶴沼第一幼稚園 準備中の園児

かわいい!!



▲親子三代ブーメラン作り
...先生かと思ったら臨時指導員。

立派!!



▲愛・地球博口ボット
(各務原市口ボットグループと子供達)



▲お疲れの様子?

失礼。くつろぎ中

くつろぎ広場



▲絵手紙につめかけた多くの親子

感謝をこめて.....

社協鶴三連合支部長 早矢仕 和彦

十月二十三日(日)に鶴三小学校を会場にして開催された第十九回鶴三ふれあいフェスティバルは、小雨が時折ぱらつく天候にもかかわらず、大勢の人たちに参加していただき盛大に開催することができました。各地区の模擬店や、どの広場も大変な賑わいで、中でもリサイクルチャリティバザーには、数多くの抛出品の寄付をいただき盛況のうちにバザーを終了することが出来ました。また献血にも協力いただき、

今回のテーマ「協調、参加、奉仕」を大変よく理解して頂いている皆様のおかげだと感謝しております。このフェスティバルに、鶴三連合地区の人々がさらに、ふれあいの輪を拡げられることを期待しております。来年もまた子どもさんからお年よりまで揃ってお集まりくださるようお願いいたします。最後に、後援をいただいた関係機関ならびに鶴三小をはじめ各団体、各自治会の皆様には、支部社協役員一同、心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

ふれあいフェスティバル 終了にあたって.....

実行委員長 保坂 辰雄

第十九回ふれあいフェスティバルが開催され多数の皆さんのご参加と役員の方々のご協力で盛大なうちに無事終えることができました。この行事は地域の方々の間につきり溶け込んでおり、特に自治会で運営している模擬店、リサイクルチャリティバザー等には毎年楽しみにしている住民の皆さんも多いようで通年盛会になっていくのを嬉しく思います。

いつも天候には悩まされていますが、今年もふれあい広場を小雨のため一時中止しました。しかし正午過ぎには雨も上がり、再開でき大勢の子供達に楽しんでもらいました。

この行事が円滑に終了できましたのは鶴沼第三小学校の全面的なバックアップと運営にあたられた多くの方々のご協力による所が大きい心より厚くお礼を申し上げます。有り難うございました。

来年は二十回の節目の年にあたり更に盛大なフェスティバルになりますよう祈っています。